

ワークショップ

『人間模様を織る・編む』

日時

2022年1月19日(水) 11:00～12:30ごろ
神戸大学鶴甲第一キャンパス
E棟4階 大会議室(E401) 対面での実施
参加費無料 定員6名(要申込、先着順)



1月14日(金)までに、
QRコードまたはURLから
お申し込みください。
(チラシ下部の「申し込み」
をお読みの上、お申し込み
ください)

<https://forms.gle/1wbwa5xGMvNF1Th17>

講師紹介 石塚まこ

ルンド大学マルメ・アート・アカデミー(スウェーデン)修了。日本で総合文化(思想・文化・社会学)を、ヨーロッパで自由美術を学ぶ。

さまざまな社会で「他者」として暮らした経験や想像力を足掛りに、インスタレーション、アクト、社会プロジェクト、随筆など多様な表現形式をとりながら、日常と世界の交差点に見えてくる「隔たり」への介入を試みる。

近年の活動に、リガ国際文学フェスティバル(ラトヴィア)、「文字の動きと言葉の行為」(バッグ・ファクトリー、南アフリカ)、「所作の敷衍」(クンストハレ・エクスナーガッセ、オーストリア)、「グローバリゼーションの中の不和」(フランス国立社会科学高等研究院)、「MOTサテライト むすぶ風景」(東京都現代美術館)、「Art Meets 03」(アーツ前橋)、「ザ・ニュー・ヴィジョン」(ポーラミュージアム アネックス)など。

連絡先

岡本佳子 [okamoto_y\[a\]people.kobe-u.ac.jp](mailto:okamoto_y[a]people.kobe-u.ac.jp)
([a]を@に変換しお送りください)

企画・運営

神戸大学大学院国際文化科学研究科教育プロジェクト
博士前期課程 吉田浩子、丸山千寿留、三好帆南、
古田あさひ、桐野葵



『文字の動き』(2019年、ワークショップ+インスタレーション)

内容紹介

現代美術家の石塚まこ氏をお招きして、対話をテーマとしたワークショップを実施します。ワークショップでは、布や紐といった素材を用いて参加者の間で生まれた対話を「織り目」や「編み目」として記録し、「人間模様」を実体化させるという試みを行います。

このワークショップの様子は映像や画像、音声として記録され、石塚氏による再構成を通じ作品化される予定です。ワークショップ終了後は振り返りおよび意見交換の時間を30分程度設け、ワークショップに参加しての感想や意見を共有します。

テクノロジーの発達とコロナ禍におけるライフスタイルの変化により、物理的・時空間的な共有を必要としないコミュニケーション方法が浸透しましたが、ワークショップを通じて、必ずしも必須ではなくなったからこそ、時間と場所を共有し、共に身体を動かすことによって構築される関係性の意味を問い直し、現代社会におけるコミュニケーションのあり方を模索します。

申し込み

本ワークショップでは、参加者の活動する様子や風景を撮影し、その記録をウェブサイトや成果発表展などで使用する予定です(詳細は、申し込みフォームに記載しています)。お申し込みは、上記に同意いただける20歳以上の方に限らせていただきます。